

第1 総務に関する事項

1. 構成員の現況

区 分	平成30年4月1日	平成31年4月1日
評 議 員	計 13 人	計 13 人
役 員	理 事 長 1人 専務理事 1人 理 事 11人 監 事 3人 計16人	理 事 長 1人 専務理事 1人 理 事 12人 監 事 3人 計17人
会 員	137市町村	137市町村
賛助会員	2法人	2法人
関係都道県	27都道県	27都道県

2. 役員・評議員の異動

日 付	役職名	事由	氏 名	職 名	備 考
H30. 6. 21	評議員	退任	長崎 武利	福岡県新宮町長	定時評議員会
	評議員	就任	月形 祐二	福岡県糸島市長	〃
	理 事	退任	山内 道雄	前島根県海士町長	〃
	理 事	退任	塩田 幸雄	前香川県小豆島町長	〃
	理 事	就任	大江 和彦	島根県海士町長	〃
	理 事	就任	松本 篤	香川県小豆島町長	〃
	理 事	就任	椎木 巧	山口県周防大島町長	〃
H30. 11. 27	監 事	退任	浜川 謙夫	前東京都神津島村長	臨時評議員会
	監 事	就任	前田 弘	東京都神津島村長	〃

3. 職員の異動

日 付	職 名	氏 名	備 考
H30. 4. 1	総務係兼広報係	井口 雄大	採用
	広報係兼調査係	佐伯 直樹	
	総務係兼調査係	奥村 暁生	
H30. 10. 1	会計係	小山田志賀子	採用

第2 会議に関する事項

1. 評議員会

<定時評議員会>

- (1) 日 時：平成30年6月21日（木）14時
- (2) 場 所：東京都千代田区「全国町村会館ホールB」
- (3) 出席者：評議員8名 理事長1名 専務理事1名 監事2名
- (4) 経 過
 - ①開会
 - ②理事長挨拶 荒木耕治理事長
 - ③議長の選出 外間守吉沖縄県与那国町長を選任
 - ④議事録署名人 外間守吉沖縄県与那国町長、川野幸男大分県津久見市長
 - ⑤議案審議 第1号議案 平成29年度事業報告及び附属明細書について
第2号議案 平成29年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）
及び附属明細書並びに財産目録について
第3号議案 役員の選任について
第4号議案 評議員の選任について
※上記議案はいずれも原案通り承認。

<第1回臨時評議員会>

- (1) 日 時：平成30年11月27日（火）15時
- (2) 場 所：東京都千代田区「全国町村会館第1会議室」
- (3) 出席者：評議員9名 理事長1名 専務理事1名 監事2名
- (4) 経 過
 - ①開会
 - ②理事長挨拶 荒木耕治理事長
 - ③議長の選出 川野幸男大分県津久見市長を選任
 - ④議事録署名人 川野幸男大分県津久見市長、田原隆雄岡山県備前市長
 - ⑤議案審議 第1号議案 平成30年度収支補正予算について
第2号議案 役員の選任について
※上記議案は原案通り承認。

<第2回臨時評議員会>

- (1) 日 時：平成31年2月13日（水）13時30分
- (2) 場 所：東京都千代田区「全国町村会館第1会議室」
- (3) 出席者：評議員11名 理事長1名 専務理事1名 監事3名
- (4) 経 過
 - ①開会
 - ②理事長挨拶 荒木耕治理事長
 - ③議長の選出 田原隆雄岡山県備前市長を選任
 - ④議事録署名人 田原隆雄岡山県備前市長、須田善明宮城県女川町長
 - ⑤議案審議 第1号議案 平成30年度収支補正予算について
第2号議案 平成31年度事業計画について
第3号議案 平成31年度収支予算について
※上記議案はいずれも原案通り承認。

2. 理事会

<第1回理事会>

- (1) 日 時：平成30年6月6日（水）14時
- (2) 場 所：東京都千代田区「全国町村会館第1会議室」
- (3) 出席者：理事11名 理事長1名 専務理事1名 監事1名
- (4) 経 過
 - ①開会
 - ②理事長挨拶 荒木耕治理事長
 - ③理事長及び専務理事の職務執行状況の報告について
 - ④議事録署名人（出席監事）比田勝尚喜監事
 - ⑤議案審議 第1号議案 平成29年度事業報告及び附属明細書について
第2号議案 平成29年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）
及び附属明細書並びに財産目録について
第3号議案 平成30年度定時評議員会の招集及び提出議案について
※上記議案はいずれも原案通り承認。

<第2回理事会>

- (1) 日 時：平成30年10月24日（水）10時
- (2) 場 所：東京都千代田区「全国町村会館第1会議室」
- (3) 出席者：理事11名 理事長1名 専務理事1名 監事2名
- (4) 経 過
 - ①開会
 - ②理事長挨拶 荒木耕治理事長
 - ③理事長及び専務理事の職務執行状況の報告について
 - ④議事録署名人（出席監事）比田勝尚喜監事、川添健監事
 - ⑤議案審議 第1号議案 諸規定の一部改正について
第2号議案 平成30年度収支補正予算について
第3号議案 平成30年度第1回臨時評議員会並びに第2回臨時評議員会
の招集及び提出議案について
※上記議案はいずれも原案通り承認。

<第3回理事会>

- (1) 日 時：平成31年2月13日（水）10時30分
- (2) 場 所：東京都千代田区「全国町村会館第1会議室」
- (3) 出席者：理事13名 理事長1名 専務理事1名 監事3名
- (4) 経 過
 - ①開会
 - ②理事長挨拶 荒木耕治理事長
 - ③理事長及び専務理事の職務執行状況の報告について
 - ④議事録署名人（出席監事）前田弘監事、比田勝尚喜監事、川添健監事
 - ⑤議案審議 第1号議案 平成30年度収支補正予算について
第2号議案 平成31年度事業計画について
第3号議案 平成31年度会費賦課方法について
第4号議案 平成31年度収支予算について
※上記議案はいずれも原案通り承認。

3. 監 査

平成30年5月14日（月）午後4時から日本離島センター会議室において、浜川謙夫（東京都神津島村長）・比田勝尚喜（長崎県対馬市長）各監事により平成29年度事業報告および収支決算について監査が行われ、小島専務理事、仲田事務局長、二藤総務部長、水総務課長、小山田会計担当及び高山、伊賀顧問会計士が立ち会った。

第3 事業に関する事項

(1) 研修・派遣

① 研修事業

ア. 平成30年度離島市町村等職員研修

平成30年度離島市町村等職員研修は、「市町村アカデミー」(公益財団法人全国市町村研修財団)の年度研修計画の制度運用編「地域ブランド等観光戦略の実践」クラスに、本財団が計画する離島市町村等職員を対象にしたカリキュラムを設定し、市町村アカデミーの協力を得て開催した。

今年度は、離島関係の7道県9市町村から職員10名が参加し、活発な交流活動の推進による島おこし方策が検討された。

日 時：平成31年1月17日(木)から1月25日(金) 8泊9日

場 所：千葉県千葉市「市町村アカデミー」

主 催：公益財団法人全国市町村研修財団

テーマ：地域ブランド等観光戦略の実践

参加者

都道県	市町村	氏 名	役 職
北海道	羽幌町	富樫 潤	商工観光課観光振興係長
宮城県	気仙沼市	佐藤 茉央	震災復興・企画部震災復興・企画課主事
新潟県	佐渡市	本間 勇太	産業観光部観光振興課主事
新潟県	粟島浦村	松浦 拓也	観光協会事務局長
香川県	丸亀市	稲尾 祥子	生活環境部市民活動推進課主事
愛媛県	上島町	羽藤 淳	総務課主事補
長崎県	西海市	小辻 敬三	島の暮らし支援室係長
鹿児島県	十島村	牧元 敦志	地域振興課主事
鹿児島県	龍郷町	久保 岳大	企画観光課係長
(公財)日本離島センター		奥村 暁生	総務係・調査係

日寺

間

害

[専門実務課程]

クラス名：地域ブランド等観光戦略の実践

平成31年1月17日(木)～1月25日(金)

担当教授：西山 雅文
担当職員：藤井 清恵

日	午 前		午 後	
	9:00～	9:25～10:35	10:50～12:00	13:00～14:10
(曜日)	9:00～	9:25～10:35	10:50～12:00	13:00～14:10
1月17日 (木)			13:30～15:00 入所	14:25～15:35 15:50～17:00
1月18日 (金)	1月18日 朝イン セッション	観光による地方創生～DMO による観光地経営と観光マーケティング～ (講義)	観光マーケティングと地域ブランド (講義)	観光マーケティングと地域ブランド (講義)
1月19日 (土)		大社 充 DMO 推進機構代表理事、事業構想大学院大学客員教授	東 徹 立教大学観光学部観光学科教授	
1月20日 (日)				
1月21日 (月)	地域ブランドの課題と展望 (講義)	改めて見直す日本の魅力 (講義)	事例紹介 (レクチャー &フォーラム) ①	課題演習 (討議)
	田中 草雄 (株)ブランド総合研究所代表取締役社長	李 容淑 関西国際大学人間科学部経営学科教授	真野 毅※注1	
1月22日 (火)	地域PRの効果的手法 (講義)	課題演習 (討議)		課題演習 (討議)
	河井 孝仁 東海大学文化社会学部広報メディア学科教授	西山教授		
1月23日 (水)	地域観光資源の発見と活用、そして実践に向けて (講義・演習)		課題演習 (討議)	課題演習 (討議)
	大下 茂 帝京大学経済学部観光経営学科教授		西山教授	
1月24日 (木)	課題演習 (討議)	西山教授	西山教授	西山教授
	西山教授	西山 雅文 市町村アカデミー教授	西山 雅文 市町村アカデミー教授	西山教授
1月25日 (金)	レポート作成 (～10:05) 西山教授	観光危機管理のポイント (講義) (10:20～11:30) 天野 徹 ※注2	11:40～ 修了式	<課題演習テーマ> データを活用した観光マーケティング計画づくり

※注1：真野 毅 長野県立大学グローバルマネジメント学部教授

※注2：天野 徹 明星大学文学部人間社会学科教授

イ. 第27期島づくり人材養成大学

本大学は、コミュニティの活性化や産業振興など地域づくりに取り組んでいる離島住民を対象とした、島づくりリーダー養成のための短期集中型講座で平成4年度から開講しているものである。27回目となる今年度は、「島づくり！はじめの3歩！」をテーマに、ワークショップのプログラムを通じて、参加者自らが島の情報発信の目標設定や活動の立ち上げ方などを学ぶ講座を開講した。

今年度は離島関係の8道県13市町村から20人が参加し、精力的にワークショップに取り組んだ。

日 時：平成30年9月19日（水）から9月22日（土） 3泊4日

場 所：鹿児島県屋久島町

主 催：公益財団法人日本離島センター

テーマ：島づくり！はじめの3歩！

参加者

都道府県	市町村	島名	氏名	職業
北海道	奥尻町	奥尻島	外崎 雄斗	ゲストハウス経営
山形県	酒田市	飛島	志田 若菜	会社員
新潟県	粟島浦村	粟島	松浦 清	観光業
香川県	丸亀市	広島	上野 孝雄	自営業
愛媛県	松山市	中島	山田 健生	地域おこし協力隊
長崎県	対馬市	対馬島	松葉 遥花	島おこし協働隊
長崎県	新上五島町	中通島	浜町 諒	町役場職員
長崎県	新上五島町	中通島	今田 奈津美	五島ダイビングセンター
長崎県	五島市	福江島	今村 安規子	五島市観光協会
長崎県	五島市	福江島	竹中 博基	市役所職員
長崎県	五島市	福江島	松井 勇磨	市役所職員
長崎県	五島市	福江島	阿比留 弘幸	宿泊業
長崎県	五島市	福江島	堀江 きさ子	主婦
長崎県	西海市	江島	高瀬 正吉	漁業
大分県	姫島村	姫島	伊井 誉思香	観光業
鹿児島県	薩摩川内市	下甕島	早坂 学	内装リフォーム業
鹿児島県	屋久島町	屋久島	辻 美穂	森林セラピーガイド
鹿児島県	屋久島町	屋久島	渡邊 匠	教員
鹿児島県	屋久島町	屋久島	福元 豪士	ネイチャーガイド
鹿児島県	十島村	小宝島	匠 浩平	自営業

研修日程

	午 前	午 後
	9:00～12:00	13:00～17:00
9月19日 鹿児島市	・全国各地から鹿児島市へ	・開講式、ガイダンス、自己紹介 ☆島じまん、事前ワーク発表 ☆目標設定ワーク ☆島大使就任宣言
9月20日 屋久島	・鹿児島市から屋久島へ ★屋久島環境文化村センター	○目標達成思考の型 ○事例から学ぶなら ☆ダメ出しワーク ☆ダメ返しワーク
9月21日 屋久島	★ヤクスギランド ★春牧集落里めぐりツアー	☆目標達成方針ワーク ☆はじめの3歩ワーク ☆屋久島への置き土産ワーク
9月22日 屋久島	☆成果発表「屋久島への置きみやげ」「はじめの3歩」 ・総評、修了式 ○はじめの3歩、その先へ進み続けるために	・屋久島から全国各地へ

★開催現地の島づくりからの学びのプログラム

☆受講者1人ひとりの○○島○○する大使ワークのプログラム

○講義

ウ. 離島振興実務担当者研修（しまづくりサミット）

「しまづくりサミット2018」の開催。

「島をよくしようと行動する人たち」の力となることを目指し、離島に住み続けたい、住んでみたくなる島づくり実現のため、離島住民の悩みや苦勞、知恵とアイデアを共有することを目的に開催した。関係市町村実務担当者はじめアイランダー出展関係者に参加を呼びかけ、146名の参加を得た。

当日は、地域づくりの現場で活躍している4名の講師より話題提供をいただき、島での地域づくりの担い手や人材育成についてのトークセッションを行った後、離島関係市町村長や参加者を交えた意見交換・質疑応答などを行った。

日 時：平成30年11月16日（金）14：00～17：00

場 所：東京・池袋サンシャインシティワールドインポートマートビル5階
コンファレンスルームRoom6～8

主 催：公益財団法人日本離島センター

テーマ：地域づくりの担い手と人材育成

①トークセッション
(問題提起) ・ 斉藤俊幸氏（地域再生マネージャー/イング総合計画株式会社代表取締役） (話題提供) ・ 井筒耕平氏（株式会社sonraku代表取締役/元地域おこし協力隊） ・ 鍋島悠弥氏（元地域おこし協力隊/さかりば農園、農村ゲストハウスさかりば） ・ 三成由美氏（奥出雲町役場商工観光課商工観光グループ企画員）
②拡大トークセッション
③フロア・ディスカッション
④総 括

エ. 「しまづくりフォーラム」の開催

離島に関する有識者や研究者、各島で地域づくりに取り組む実践者からの講演や報告などを通して、島の将来像や振興策について考え、政策提言などに資することを目的に開催。離島の関係者や研究者、地域振興に関心のある方々など20人が来場した。

日 時：平成31年3月20日（水）15：00～17：00

場 所：東京・全国町村会館第3会議室

講 演：「イタリア共和国の地方自治制度の概要等について」

講 師：芦田 淳 国立国会図書館調査及び立法考査局海外立法情報課主査

報 告：「イタリア共和国エオリア諸島への海外離島調査実施報告」

公益財団法人日本離島センター事務局

②派遣事業

平成30年度は下記の研修会等へ講師等を派遣した。

- 1) 「第11回粟島クリーンアップ作戦」への職員派遣
日 時：平成30年6月16日(土)～17日(日)
場 所：新潟県粟島浦村
主 催：新潟県粟島浦村
派遣職員：本財団総務・調査係 奥村 暁生
- 2) 「第50回山口県離島青年会議」への講師派遣
日 時：平成30年6月30日(土)～7月1日(日)
場 所：山口県萩市見島
主 催：山口県離島青年会議見島実行委員会
派遣講師：島根県隠岐の島町(元全推連会長) 吉崎 博章
本財団広報・調査課長 三木 剛志
- 3) 講義「社会行動論(社会学入門)」への講師派遣
日 時：平成30年7月7日(土)
場 所：順天堂大学三原キャンパス
主 催：順天堂大学保険看護学部
派遣講師：本財団広報・調査課長 三木 剛志
- 4) 「佐渡市雇用機会拡充事業補助金審査会」への職員派遣
日 時：平成30年9月12日(水)～13日(木)
平成31年2月27日(水)～28日(木)
場 所：新潟県佐渡市
主 催：新潟県佐渡市
派遣職員：本財団事務局長 仲田 成徳
- 5) 「平成30年度離島振興研修会」への職員派遣
日 時：平成30年9月19日(水)
場 所：北海道礼文町
主 催：北海道離島振興協議会
派遣職員：本財団事務局長 仲田 成徳
- 6) 講演「大正大学の地域創生への取り組み」への講師派遣
日 時：平成30年10月1日(月)
場 所：岡山県笠岡市
主 催：全国離島振興協議会
派遣講師：大正大学地域構想研究所副所長/同大学専務理事 柏木 正博
大正大学地域構想研究所教授 浦崎 太郎
- 7) 講義「地域研究(離島)」への講師派遣
日 時：平成30年10月13日(土)・20日(土)・12月8日(土)
場 所：長崎県立大学
主 催：長崎県立大学
派遣講師：本財団広報・調査課長 三木 剛志
- 8) 「平成30年度福岡県離島指導者研修会」への講師派遣
日 時：平成30年11月24日(土)
場 所：福岡県福岡市
主 催：福岡県離島振興協議会
派遣講師：鹿児島大学水産学部准教授 鳥居 享司

9) 「平成30年萩諸島連絡協議会総会」への職員派遣

日 時：平成30年11月10日(土)
場 所：山口県萩市
主 催：萩諸島連絡協議会
派遣職員：本財団事務局長 仲田 成徳

10) 『月と島』全国写真コンクール審査会への職員派遣

日 時：平成31年2月25日(月)
場 所：三重県鳥羽市
主 催：三重県鳥羽市
派遣職員：本財団専務理事 小島 愛之助

11) 「離島振興についての勉強会」への講師派遣

日 時：平成31年2月24日(日)
場 所：三重県鳥羽市
主 催：答志コミュニティスクール実行委員会
派遣講師：本財団総務・調査係長 小澤 卓

12) 「離島架橋勉強会」への講師派遣

日 時：平成31年2月25日(月)
場 所：三重県鳥羽市答志島
主 催：答志島架橋建設促進協議会
派遣講師：本財団専務理事 小島 愛之助

(2) 調査研究

① 離島の実態調査等

離島の諸問題の実態調査・自主研究を行った。

調査研究結果を活用し、会員市町村関係者をはじめ、メディア関係者や一般国民による問い合わせ（事務所来訪または電話、FAXなど）に、随時対応した。また、本財団ホームページ「しましまネット」を通じての問い合わせ（67件）にも随時対応した。

相談内容としては、島づくり活動などの事例や国庫補助事業の照会、離島に係る統計データや、島への移住定住や就労状況の情報の提供依頼などであった。

② 海外離島調査

平成30年度は以下の調査を実施した。

『海外離島調査（イタリア共和国）』

1) 調査実施の趣旨

諸外国の離島をはじめとした地域の現地調査やヒアリングなどを通して、海外における地域づくり手法などを学び、わが国における今後の離島振興や政策提言に資するために実施した。

2) 実施日程

平成30年10月15日（月）～同22日（月）の8日間

3) 視察先及び主なテーマ

イタリア共和国シチリア州メッシーナ県エオリア諸島

「自然資源を生かした地域振興方策と防災体制について」

イタリア共和国南西部に位置するシチリア州エオリア諸島は、シチリア島北方のティレニア海（地中海）に連なる火山性の諸島であり、リパリ島、サリーナ島、ヴルカーノ島、ストロンボリ島、パナレーア島、フィリクーディ島、アリクーディ島という有人島がある。地質学・火山学の分野で世界的に重要な存在であり、2000年にユネスコの世界自然遺産に登録されている。サリーナ島以外はリパリのコムーネ（基礎自治体）に属し、サリーナ島内にはサンタマリーナ・サリーナ、レーニ、マルファの3つのコムーネに分かれている。

本調査では、同地域を訪問し、同地域における火山防災と観光振興、離島航路政策などの取り組みについて現況を把握し、現地の団体（自治体や事業者など）へのヒアリング等を実施した。EUやイタリア共和国における島嶼振興施策について調査した。

4) 主なヒアリング先

地方公共団体：メッシーナ県観光局、リパリ市、レーニ市、マルファ市、サンタマリーナ・サリーナ市

観光関係団体：エオリア・ホテル協会（Federalberghi Isole Eolie）

防災関係団体：市民防衛団（Protezione Civile）

研究機関：メッシーナ大学

海運事業者：リバティールライン

その他：ワイナリー

5) 参加者

荒木 耕治 鹿児島県屋久島町長（日本離島センター理事長）

大山 辰夫 鹿児島県三島村長

外間 守吉 沖縄県与那国町長（日本離島センター評議員）

島中 保 鹿児島県長島町建設課長

藤本 伸一 鹿児島県離島振興協議会課長補佐

小澤 卓 公益財団法人日本離島センター調査研究部調査係長

(3) 資料の収集整備 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

平成30年度も、昨年に引き続き各資料の収集整備を行った。

①資料の収集

ア. 購入図書/文献 (48冊)

受付日	図書・文献名	編・著者名	発行者	発行年月	判型	総頁
4/11	離島の保健師 狭さとながりをケアにする	青木さざり	青土社	2017/11	B5	254
4/12	重井文化財マップ	因島白濱公園保勝会 重井町文化財協会	同左	2018/3	その他	8
4/16	ボーターズ・リズム 観光で地域をつくる	岩下明裕	北海道大学出版会	2017/12	A4	286
4/23	対馬の植物	國分英俊・國分愛子	同左	2018/3	A4	380
4/23	奄美・沖縄諸島先史学の最前線	高宮広士	南方新社	2018/3	A4	204
5/9	島に棲む 口永良部島、火の島・水の島	貴船庄二	南方新社	2018/5	A4	248
5/16	サンゴ礁の人文地理学 奄美・沖縄、生きられる海と描かれた自然	渡久地健	古今書院	2017/3	B5	388
5/21	ギョブマガジン ぎよぶる特別編集 西表島自然観 イリオモテ、ウラオモテ。	北九州・魚部	同左	2018/4	B4	124
5/21	宮古島市史 第二巻 祭祀編(上) 重点地域調査 みやこの祭祀	宮古島市史編さん委員会	宮古島市教育委員会	2018/3	B4	634
5/23	千年の田んぼ 国境の島に、古代の謎を追いかけて	石井里津子	旬報社	2018/4	B5	204
5/23	里海学のすすめ 人と海との新たな関わり	鹿熊信一郎、柳哲雄、佐藤哲	旬報社	2018/3	A4	378
5/23	沖縄・素戔り漁師の社会誌 サンゴ礁資源利用と島嶼コミュニティの生存基盤	高橋そよ	コモンズ	2018/3	B5	288
5/30	宇喜多の楽土	木下昌輝	文芸春秋	2018/4	A4	366
5/30	小笠原が救った島 アカガシカララスバトと海を越えた777匹のネコ	有川美紀子	緑風出版	2018/5	A4	212
5/30	離島 PHOTO GUIDE BOOK 姫島のふしぎ	姫島エゴツリズム推進協議会	同左	2018/3	A4	36
6/13	離島と法 伊豆諸島・小笠原諸島から憲法問題を考える	榎澤幸広	法律文化社	2018/5	A3	244
6/22	消された信仰 「最後の隠れキリシタン」——長崎・生月島の人々	広野真嗣	小学館	2018/6	A4	270
6/25	漁に生きる 一姫島漁業の模索	大分大学経済学部大呂興平ゼミナール	佐伯印刷	2018/2	B4	114
6/27	もう「ゴミの島」と言わせない 豊島産廃不法投棄、終わりになき戦い	石井亨	藤原書店	2018/3	B5	414
7/4	もうひとつの屋久島から ～世界遺産の森が伝えていること～	武田剛	フレール館	2018/3	A4	204
7/9	上天草市史大矢野町編1 原始・古代 上天草いにしへの暮らしと古墳	中元眞之・杉井健	上天草市	2007/6	A4	396
7/9	上天草市史大矢野町編2 中世 大矢野氏の活躍	中村一紀・高野茂・大田幸博	上天草市	2007/9	A4	420
7/9	上天草市史大矢野町編3 近世 天草島原の乱とその前後	鶴田倉造	上天草市	2013/6	A4	366
7/9	上天草市史大矢野町編4 近現代 天草の門	近現代部会	上天草市	2007/9	A4	646
7/9	上天草市史大矢野町編5 民俗 島の暮らしと祭り	安田宗生	上天草市	2008/3	A4	250
7/17	九州の島旅 福岡から日帰り・1泊2日・2泊3日で行ける島ガイド	株式会社エフエム福岡	同左	2018/6	B4	132
7/18	島のエアライン 上	黒木亮	毎日新聞出版	2018/6	A4	342
7/18	島のエアライン 下	黒木亮	毎日新聞出版	2018/6	A4	350
7/31	美術館ができるまで	佐々木良	啓文社書房	2018/5	B5	286
8/7	宮古の自然と文化 第4集 天・地・人の調和	宮古の自然と文化を考える会	新星出版	2018/3	A4	252
8/7	直島誕生 過疎化する島で目撃した「現代アートの挑戦」全記録	秋元雅史	ディースカヴァー・トゥエンティワン	2018/7	B5	414
8/7	COLOR+PLUS 瀬戸内の島々 尾道 倉敷	昭文社編集部	昭文社	2018/7	B5	168
8/7	島好き最後の聖地 トカラ列島秘境さんぽ	松島むつ	西日本出版社	2018/7	A4	168
8/7	離島ひとり旅	大畠順子	辰巳出版	2018/8	A4	136
8/21	旅作家が本気で選ぶ! 週末島旅	小林希	幻冬舎文庫	2018/6	A5	358
8/27	農山村からの地方創生	小田切徳美、尾原浩子	筑波書房	2018/4	B5	204
8/27	JC総研ブックレットNo.22 移住者による継業 農山村をつなぐバトンリレー	筒井一伸、尾原浩子	筑波書房	2018/4	A4	68
8/30	石垣市史 資料編 近代8 大浜町・石垣市合併関係資料集	石垣市史編集委員会	石垣市教育委員会	2017/12	B4	654
9/19	猫島ありのまま 上天草・湯島	熊本日日新聞社	同左	2018/8	A3	174
9/25	来島の文化人 蔵からのささやき	山本修巳	佐渡郷土文化の会	2018/5	A4	166
9/27	屋久島の花ハンドブック 増補改訂版 春牧集落	許可地縁団体春牧地区	同左	2014/8	A4	94

受付日	図書・文献名	編・著者名	発行所等	発行年月	判型	総頁
10/26	わが池間島 改訂版	伊良波盛男	池間郷土学研究所	2018/7	B4	296
11/16	竹富町史 第七巻 波照間島	竹富町史編集委員会	竹富町役場	2018/3	A3	932
1/7	離島研究VI	平岡昭利	海青社	2018/10	A3	226
1/21	大宜味村史 シマジマ本編	大宜味村史編纂委員会	沖縄県大宜味村役場	2016/3	A3	382
1/21	大宜味村史 民俗編	大宜味村史編纂委員会	沖縄県大宜味村役場	2018/3	A3	826
2/19	数字でみる航空 2018	国土交通省航空局	一般財団法人空港振興・環境整備支援機構	2018/10	A5	400
2/19	全国学校総覧 2019年版	全国学校データ研究所	原書房	2018/12	A3	1,122

イ. 寄贈図書／文献 (131冊)

受付日	図書・文献名	編・著者名	発行所等	寄贈者名	発行年月	判型	総頁
4/2	2017年度 島と海のネットの推進に関する調査研究報告書	公益財団法人笹川平和財団海洋政策研究所	同左	同左	2018/3	A3	56
4/2	2017年度 総合的海洋政策の策定と推進に関する調査研究我が国における海洋政策の調査研究報告書	公益財団法人笹川平和財団海洋政策研究所	同左	同左	2018/3	A3	106
4/2	2017年度 総合的海洋政策の策定と推進に関する調査研究各国および国際社会の海洋政策の動向報告書	公益財団法人笹川平和財団海洋政策研究所	同左	同左	2018/3	A3	230
4/3	平成 27 年度版 大島郡民所得推計報告書	鹿児島県企画部統計課企画分析係	同左	同左	2018/3	A3	86
4/3	平成 28 年度版 過疎対策の現況	総務省地域力創造グループ過疎対策室	同左	同左	2018/3	A3	268
4/4	調査研究論文集 No. 27	一般財団法人漁港漁場漁村総合研究所	同左	同左	2017/12	A3	66
4/5	US-2 救難飛行艇開発発物誌①	月島冬二	小学館	新明和工業株式会社	2018/4	A4	228
4/6	海洋白書 2018 海洋をめぐる世界と日本の取組み	公益財団法人笹川平和財団海洋政策研究所	同左	同左	2018/3	A3	278
4/6	かさはらみつこの津堅島歴史散歩ガイド 津堅(島)の始まりは琉球国王につながる	笠原光子	同左	うるま市役所企画政策課	2018/3	A3	52
4/9	平成 29 年度 奄美群島の概況	公益財団大島支庁総務企画課	同左	同左	2018/3	A3	450
4/9	えひめイベントBOX 2018 Vol. 39 えひめの歴史を探訪しよう!	公益財団法人えひめ地域政策研究センター	同左	同左	2018/4	A3	148
4/9	香川県観音寺市 伊吹島民俗資料館 展示資料 図録・目録・民俗誌	香川大学瀬戸内地域活性化プロジェクト島活性化・伊吹島チーム	香川大学地域連携戦略室	香川大学地域連携・生涯学習センター	2018/3	A3	252
4/9	境界研究 JAPAN BORDER REVIEW No. 8	岩下明裕、地田徹朗、福田宏、ジヨナサン・ブル、斎藤慶子、エドワード・ポイル	北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター内境界研究ユニット	同左	2018/3	B4	178
4/9	佐渡島 両津エリア河崎地区見どころガイド 知られざる絶景とパワースポットへ	河崎実業クラブ 河崎地区見どころガイド編集委員会	同左	大場憲栄	201/2	A4	28
4/9	法政地理 第50号 2018年3月	法政大学地理学会	同左	同左	2018/3	B4	132
4/12	小笠原 特集第63号 小笠原諸島返還50周年記念「小笠原いま昔」小笠原の黎明から今日まで	公益財団法人小笠原協会	同左	同左	2018/4	B4	100
4/13	伊吹島民俗資料館整備の記録 ～島の宝の世代につなげる活動の記録～ 2017年度 公益財団法人福武財団 瀬戸内海文化研究・活動支援助成成果報告	三好兼光	伊吹島研究会	三好兼光	2018/3	A3	32
4/16	振興計画一 (平成24年度～平成33年度) 【見直し版】	沖縄県企画部地域・離島課	同左	同左	2018/1	A3	234
4/16	岳人5月号 2018 May No. 851	ネイチュアエントナーブライズ	同左	モンベル	2018/4	B4	132
4/18	沖縄文化研究 45	法政大学沖縄文化研究所	同左	同左	2018/3	B6	690
4/18	沖縄研究資料 31 楚南家文書「呈葉文集」続篇/全訳注	法政大学沖縄文化研究所	同左	同左	2018/3	B5	276
4/18	琉球の方言 42	法政大学沖縄文化研究所	同左	同左	2018/3	B5	188
4/23	対馬の鳥と自然	川口誠・前田剛	長崎新聞社	前田剛	2018/3	A4	206
4/23	宮本常一 農漁村探訪録20 佐渡調査ノート(2)	宮本常一	宮本常一記念館(周防大島文化交流センター)	同左	2018/3	A4	288

受付日	図書・文献名	編・著者名	発行所等	寄贈者名	発行年月	判型	総頁
4/23	ちおこマガジン 2018.03 永久保存版	竹内章	新上五島町教育委員会文化財課	新上五島町教育委員会文化財課	2018/3	A3	28
4/23	NAOSHIMA 移住のてびき	香川県直島町まちづくり観光課	同左	同左	2017/11	A4	16
4/26	釜山町 相川金鎮山まちあるきマップ てくてくしなしな上	新潟県佐渡市産業観光部世界遺産推進課	同左	同左	2017/	その他	2
4/27	統計ふくやま 2017年(平成29年)版	福山市総務局総務部情報管理課	同左	同左	2018/3	A3	290
5/9	星座 屋久島の子どもの詩 第12回オリオン三星賞	山尾三省記念会	同左	長井三郎	2017/10	B5	116
5/9	平成29年度 新島村博物館年報	新島村教育委員会 新島村博物館	同左	同左	2018/3	A3	48
5/9	平成29年度 富山県委託業務 NEAR プロジェクト海辺の漂着	公益財団法人環日本海環境協力センター	同左	同左	2018/	A3	8
5/9	平成29年度 富山県委託業務 NEAR プロジェクト海辺の漂着	公益財団法人環日本海環境協力センター	同左	同左	2018/	A3	118
5/10	物調査報告書 2017年度	立正地理学会	同左	同左	2018/3	B4	104
5/11	地域研究 第58巻(通巻102号)	全日本漁港建設協会四十年史	同左	同左	2018/5	A4	468
5/14	全日本漁港建設協会四十年史	全日本漁港建設協会四十年史編集委員会	同左	同左	2018/2	B4	236
5/14	地域研究年報 40 2018	筑波大学人文地理学・地誌学研究会	同左	同左	2018/5	B4	132
5/14	岳人6月号 2018 June No.852	筑波大学人文地理学・地誌学研究会	同左	同左	2018/5	B4	132
5/15	日本版 CORC がわかる本 ーピンチをチャンスに変える生涯活躍のまちー	ネイチュアエータープライズ	同左	同左	2018/2	A4	272
5/16	平成27年度 市町村民所得推計報告書	松田智生	法研	松田智生	2018/2	A4	272
5/17	史跡 高島炭鉱跡 保存管理計画書	鹿児島県統計協会	同左	同左	2018/5	A3	132
5/22	平成28年度 全国簡易水道統計 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)	長崎市教育委員会	同左	長崎市世界遺産推進室 村岡	2015/9	A3	428
5/22	わたりやすい簡易水道井戸ハンドブック	全国簡易水道協議会	同左	同左	2018/4	A3	220
5/23	離島関係資料 平成30年1月	簡易水道井戸ハンドブック編集委員会	同左	同左	2018/5	A4	136
5/24	水産研究・教育機構 研究報告 47	沖繩県企画部地域・離島課	同左	同左	2018/1	A3	288
5/25	九州文化史研究紀要 第六十一号	国立研究開発法人水産研究・教育機構	同左	同左	2018/3	A3	184
6/4	伊豆大島文学・紀行集 小説編	九州大学附属図書館付設記録資料館九州文化史資料部門	同左	同左	2018/3	A4	184
6/8	フィールドへようこそ! 2016 三条市の民俗 新潟県三条市	東京都大島町	同左	同左	2018/3	A4	828
6/6	佐渡の鳥	筑波大学民俗学研究室	同左	同左	2018/2	A3	186
6/8	新潟大学民俗学研究会調査報告書第6集 橋の民俗 ー新潟県佐渡郡佐渡郡相川町橋ー	川口孫治郎	同左	同左	2012/3	B5	172
6/8	新潟大学民俗学研究会調査報告書第10集 豊田の民俗 ー新潟県佐渡郡真野町豊田ー	新潟大学民俗学研究会	同左	同左	2000/2	B4	166
6/8	佐渡・越後文化交流史研究 第11号	新潟大学文学部民俗学研究室	同左	同左	2004/1	B4	200
6/8	新潟大学民俗学研究室10周年記念論文集 環境・地域・心性 ー民俗学の可能性ー	新潟大学大学院現代社会文化研究科、新潟大学文学部、プロジェクト 佐渡・越後の文化交流史研究	同左	同左	2011/3	B4	76
6/13	近代の漁撈技術と民俗	飯島康夫・池田哲夫・福田アジオ	同左	同左	2004/9	A4	456
6/13	旧古志村民俗資料館所蔵 民俗資料目録	池田哲夫	同左	同左	2004/6	A4	318
6/14	神奈川大学日本常民文化研究所 共同研究「瀬戸内海の歴史民俗」二神島 豊田造船所資料集	池田哲夫・飯島康夫	同左	同左	2016/3	A3	232
6/15	岳人7月号 2018 July No.853	神奈川大学日本常民文化研究所	同左	同左	2018/3	A3	160
6/22	拝啓 十五の君へ アンジェラ・アキと中学生たち	ネイチュアエータープライズ	同左	同左	2018/6	B4	132
6/26	宮本常一を旅する	NHK 全国学校音楽コンクール制作班	同左	同左	2009/5	A4	238
		木村哲也	同左	同左	2018/6	A4	294

受付日	図書・文献名	編・著者名	発行所等	寄贈者名	発行年月	判型	総頁
6/27	別冊うかたま 伝え継ぐ 日本の家庭料理 すし ちらしずし・巻すし・押しすしなど	一般社団法人日本調理科学会	一般社団法人農山漁村文化協会	農文協普及局広報グループ 加藤友	2017/12	B4	132
6/27	別冊うかたま 伝え継ぐ 日本の家庭料理 肉・豆腐・麩のおかず	一般社団法人日本調理科学会	一般社団法人農山漁村文化協会	農文協普及局広報グループ 加藤友	2018/3	B4	132
6/27	別冊うかたま 伝え継ぐ 日本の家庭料理 小麦・いも・豆のおやつ	一般社団法人日本調理科学会	一般社団法人農山漁村文化協会	農文協普及局広報グループ 加藤友	2018/6	B4	132
7/2	パスマガジンMOOK さどぼん	ジオイフタルウン	同左	小島愛之助	2018/6	その他	100
7/2	新潟発R 2018夏号 Vol.7	ニール	同左	佐伯直樹	2018/6	A3	84
7/3	史境 第七十五号	歴史人類学会	同左	同左	2018/3	A4	94
7/10	小笠原諸島返還50周年記念誌 原色 小笠原の魂—The Spirit of Ogasawara Islands	小笠原諸島返還50周年記念事業実行委員会	同左	同左	2018/6	その他	164
7/10	懸河 小笠原島漁業協同組合50年の歩み	小笠原島漁業協同組合	同左	小笠原諸島返還50周年記念事業実行委員会	2018/6	A3	52
7/17	岳人8月号 2018 August No.854	ネイチュアエントナーブライズ	同左	モンペル	2018/7	B4	132
7/27	立命館産業社会論集 2018年6月 第54巻第1号(通巻177号)	立命館大学産業社会学会	同左	同左	2018/6	B4	118
7/30	屋久島ヒトメクリ. 4号	佐藤未歩	ArBor 出版		2011/	B4	
7/30	屋久島ヒトメクリ. 9号	佐藤未歩	ArBor 出版		2012/	B4	
7/30	屋久島ヒトメクリ. 13号	佐藤未歩	ArBor 出版		2014/	B4	
7/30	屋久島ヒトメクリ. 15号	佐藤未歩	ArBor 出版		2016/	B4	
7/30	屋久島ヒトメクリ. 16号	佐藤未歩	ArBor 出版		2018/	B4	
7/31	大いなる遺産 森国久	森国久顕彰会	同左	同左	2018/6	A4	86
8/3	小笠原研究 年報 41	首都大学東京小笠原研究委員会	同左	同左	2018/7	B4	186
8/3	小笠原研究 No.44	首都大学東京小笠原研究委員会	同左	同左	2018/6	B4	388
8/10	桂島群島ライブラリー1 桂島の歴史	藤田慎一	岩国市教育委員会	あき書房 岩踊一則	2017/3	A4	32
8/10	桂島群島ライブラリー2 端島と黒島	藤田慎一	岩国市教育委員会	あき書房 岩踊一則	2017/3	A4	24
8/10	桂島群島ライブラリー3 宮本常一が見た桂島群島	藤田慎一	岩国市教育委員会	あき書房 岩踊一則	2017/3	A4	24
8/14	ORB I	ORB Editorial	同左	スフォルツァ・ルドヴィコ	2016/12	A4	36
8/14	ORB II	ORB Editorial	同左	スフォルツァ・ルドヴィコ	2017/7	A4	48
8/14	ORB III	ORB Editorial	同左	スフォルツァ・ルドヴィコ	2017/12	A4	56
8/14	ORB IV	ORB Editorial	同左	スフォルツァ・ルドヴィコ	2018/8	A4	60
8/15	岳人9月号 2018 September No.855	ネイチュアエントナーブライズ	同左	モンペル	2018/8	B4	132
8/21	水道事業実務必携<平成30年度改訂版> 第1部 水道施設整備費に係る交付要綱 第2部 水道施設整備費に係る歩掛表	全国簡易水道協議会	同左	同左	2018/8	A3	928
8/30	わたしは高島が好きです 閉山 長崎県高島町立高島小学校の教師と子どもたちの記録	高島教師の会	教育史料出版会	森田朋有	1989/10	B5	236
8/30	島の地理学 小さな島々の島嶼性	スティーヴン・A・ロイル、中俣均	法政大学出版局	同左	2018/8	A4	364
8/30	別冊うかたま 伝え継ぐ 日本の家庭料理 魚のおかず	箭内博行	グラフィック社	箭内博行	2018/9	B4	192
8/31	別冊うかたま 伝え継ぐ 日本の家庭料理 魚のおかず いわし・さばなど	一般社団法人日本調理科学会	一般社団法人農山漁村文化協会	同左	2018/9	B4	132
9/6	地域と教育 第16号 一新潟県岩船郡粟島一 筑波大学博士課程人間総合科学研究科教育学専攻「社会科教育学特講」調査報告	井田仁康 (筑波大学人間系教授)	同左	同左	2017/8	B4	130
9/6	地域と教育 第17号 一新潟県岩船郡栗島一 筑波大学博士課程人間総合科学研究科教育学専攻「社会科教育学特講」調査報告	井田仁康 (筑波大学人間系教授)	同左	同左	2018/8	B4	102
9/12	町村の施策事例集VI 完全保存版 「魅力ある町村を実現するための様々な取り組み」	全国町村会	同左	同左	2018/8	A3	168
9/18	岳人 10月号 2018 October No.856	ネイチュアエントナーブライズ	同左	モンペル	2018/9	B4	132

受付日	図書・文 献 名	編・著 者 名	発 行 所 等	寄 贈 者 名	発行年月	判型	総頁
9/28	種子島 再発見 ペダルで巡る種子島	國上明	同左	同左	2015/8	B4	116
10/2	来間島の風土と社会	国仲晃行	同左	同左	2017/7	B4	214
10/17	岳人 11月号 2018 November No. 857	ネイチュアエーターブライズ	同左	モンベル	2018/10	B4	132
10/31	JAPAN 2019 Island Landscape in Japan 日本の離島風景 DIARY	箭内博行	同左	イーアランドイーターホールディング ス 有内	2018/	A4	126
11/1	日本の島 産業・戦争遺産	齋藤潤	マイナビ出版	齋藤潤	2018/10	B5	280
11/13	立命館産業社会論集 2018年9月 第54巻第2号 (通巻178号)	立命館大学産業社会学会	同左	同左	2018/9	B4	168
11/14	図説 日本の島 一76の魅力ある島々の営み一	平岡昭利・須山聡・宮内久光	朝倉書店	同左	2018/10	B4	204
11/16	岳人 12月号 2018 December No. 858	ネイチュアエーターブライズ	同左	モンベル	2018/11	B4	132
11/17	離島は寶島 沖繩の離島の耕作放棄地研究	齋藤正己	同左	齋藤正己	2018/10	A4	348
11/19	国境離島における海洋温度差発電施設整備に関する調査報告 平成30年7月	特定非営利活動法人海ロマン21、海洋資源・エネルギー研究会	同左	特定非営利活動法人海ロマン21 井上	2018/7	A3	60
11/19	イリオモテヤマネコ 南海の秘境に生きる	今泉吉典、今泉忠明、茶畑哲夫	平凡社	菅田正昭	1978/4	A3	96
11/22	海のまはつくりガイドブック ～ブルーエコーノミーの実現に向けて～ 沿岸域の総合的管理的考え方と実践	公益財団法人笹川平和財団海洋政策研究所	同左	同左	2018/3	A3	198
11/29	月刊 地図中心 通巻555 特集 島の力、発信中!	一般財団法人日本地図センター	同左	同左	2018/12	A3	52
11/29	月刊 地図中心 通巻545 特集 島々国のかたち	一般財団法人日本地図センター	同左	同左	2018/2	A3	48
11/29	別冊うかたま 伝え継ぐ 日本の家庭料理 野菜のおかず 秋から冬	一般社団法人日本調理科学会	一般社団法人農山漁村文化協会	同左	2018/12	B4	132
12/3	鳥じよ保健所事業概要 平成30年度版	東京都鳥じよ保健所	同左	同左	2018/11	A3	112
12/12	岳人 1月号 2019 No. 859	ネイチュアエーターブライズ	同左	モンベル	2018/12	B4	132
12/13	自治医科大学医学部卒業生の現状 平成30年7月1日現在	自治医科大学地域医療推進課	同左	同左	2018/12	A3	34
12/25	史境 第七十六号	歴史人類学会	同左	同左	2018/9	A4	90
12/26	地球環境研究 地球環境科学部創設20周年記念 第20号	立正大学地球環境科学部・大学院地球環境科学研究所 科学研究所・環境科学研究所	同左	同左	2018/3	A3	256
12/28	平成29年度版 過疎対策の現況	総務省地域力創造グループ過疎対策室	同左	同左	2018/12	A3	280
1/7	統計要覧 (2019年版)	日本政策投資銀行	同左	同左	2018/12	A5	544
1/7	宮古島・農家民宿の名物かあちゃん物語 あーはっはっはっ! っ! 津嘉山荘の千代ちゃん	津嘉山千代	ポーターインク	森田朋有	2008/4	A4	172
1/9	来間島のムラ建て神話とシマの移り変わり	国仲晃行	特定NPO法人「うむやす来間島」	国仲晃行	2018/10	B4	294
1/11	ISLAND TRIP ① 五島・天草の教会巡り	井月保仁	同左	同左	2018/12	B4	42
1/16	岳人 2月号 2019 No. 860	ネイチュアエーターブライズ	同左	同左	2019/1	B4	132
1/17	GOZIKI コジキ Vol.1 AUTUMN & WINTER 2018	ライスプレス	同左	香南市	2018/9	B4	168
1/22	東京大学人文地理学研究 第22号 2018年	東京大学人文地理学教室	同左	同左	2018/	B4	62
1/25	佐渡地域誌研究 第16号	佐渡地域誌研究会	同左	佐渡地域誌研究会会長 小林祐 玄	2018/11	B4	122
2/1	『日本民俗学』二九二号 抜刷 二〇一七年十一月 芸予諸島・鶴島における“歴史”の構成 一伝承の仕組みと動態をめぐる考察一	加藤秀雄	同左	同左	2017/11	A5	38
2/1	島嶼生活研究論集 宮窪で考えた	瀬戸内民俗調査団	同左	加藤秀雄	2011/10	A5	92
2/5	US-2 救難飛行艇開発物語②	月島冬二	小学館	新明和工業株式会社	2019/2	A4	216
2/6	漁港港勢の概要 平成28年	水産庁漁港整備部計画課	同左	同左	2019/1	A3	372
2/8	塩飽諸島・高見島の人生儀礼 一香川県仲多度郡多度津町高見一	玉川大学リベラルアーツ学部八木橋ゼミ	同左	荒一能	2014/3	A3	68
2/8	塩飽諸島・高見島の年中行事 一香川県仲多度郡多度津町高見 第2輯一	玉川大学リベラルアーツ学部八木橋ゼミ	同左	荒一能	2017/3	A3	82
2/12	立命館産業社会論集 2018年12月 第54巻第3号 (通巻179号)	立命館大学産業社会学会	同左	同左	2018/12	B4	90

受付日	図書・文献名	編・著者名	発行所等	寄贈者名	発行年月	判型	総頁
2/14	岳人 3月号 2019 No.861	ネイチュアエータープライズ	同左	モンペル	2019/2	B4	132
2/25	利尻研究 利尻町立博物館年報 第38号 2019年3月	利尻町立博物館	同左	同左	2019/3	B4	118
2/25	沖縄県町村会 70年史 黎明 ~昭和から平成、そして未来へ~	沖縄県町村会 70年史編纂委員会	沖縄県町村会	同左	2018/12	A3	274
3/4	地域おこし協力隊 10年の挑戦	椎川忍、小田切徳美、佐藤啓太郎、地域活性化センター、移住・交流推進機構	一般社団法人農山漁村文化協会	同左	2019/2	B5	366
3/4	別冊うかたま 伝え継ぐ 日本の家庭料理 炊きこみご飯・おにぎり	一般社団法人日本調理科学会	一般社団法人農山漁村文化協会	同左	2019/3	B4	132
3/5	瀬戸内海文化研究・活動支援助成報告書 <平成18年度>	財団法人福武学術文化振興財団	同左	公益財団法人福武財団	2007/11	A3	104
3/5	第2回 瀬戸内海文化研究・活動支援助成報告書 <平成19年度>	財団法人福武学術文化振興財団	同左	公益財団法人福武財団	2008/5	A3	124
3/5	第3回 瀬戸内海文化研究・活動支援助成報告書 <平成20年度>	財団法人福武学術文化振興財団	同左	公益財団法人福武財団	2009/5	A3	120
3/5	第4回 瀬戸内海文化研究・活動支援助成報告書 <平成21年度>	財団法人福武学術文化振興財団	同左	公益財団法人福武財団	2010/5	A3	80
3/5	第5回 瀬戸内海文化研究・活動支援助成報告書 <平成22年度>	財団法人福武学術文化振興財団	同左	公益財団法人福武財団	2011/5	A3	76
3/5	第6回 瀬戸内海文化研究・活動支援助成報告書 <平成23年度>	財団法人福武学術文化振興財団	同左	公益財団法人福武財団	2012/5	A3	84
3/5	平成24年度 文化・芸術による地域振興助成 瀬戸内海文化研究・活動支援助成 成果報告書	公益財団法人福武財団	同左	同左	2013/11	A3	140
3/5	公益財団法人 福武財団 助成活動 アニュラルレポート 2015	公益財団法人福武財団	同左	同左	2015/7	A3	108
3/5	平成25年度 公益財団法人 福武財団 助成活動 成果報告書	公益財団法人福武財団	同左	同左	2014/11	A3	188
3/5	公益財団法人 福武財団 助成活動 アニュラルレポート 2016	公益財団法人福武財団	同左	同左	2016/7	A3	112
3/5	公益財団法人 福武財団 助成活動 アニュラルレポート 2017	公益財団法人福武財団	同左	同左	2017/9	A3	92
3/6	【東北アジアの社会と環境】 近世日本の貧困と医療 地理 64巻2月号 通巻765号 特集 サンゴ礁保全の現在とこれから	荒武賢一朗 古今書院	古今書院	同左	2019/2	A4	124
3/6	奄美大島の地域性 16 一地域文化調査法・地域調査入門 野外調査報告書一	駒澤大学文学部地理学科地域文化研究専攻 須山研究室	同左	同左	2019/2	A4	140
3/6	シリーズ海とヒトの関係学① 日本人が魚を食べ続けるために	秋道智彌、角南篤	同左	同左	2019/1	B4	154
3/6	シリーズ海とヒトの関係学② 海の生物多様性を守るために	秋道智彌、角南篤	西日本出版社	公益財団法人笹川平和財団海洋政策研究所 角田智彦	2019/2	A4	276
3/8	平成30年度版 海岸統計 (平成29年度) 国土交通省水管理・国土保全局編	国土交通省水管理・国土保全局海岸室	同左	同左	2019/3	A3	236
3/8	読みたくなる「地図」国土編 日本はどのように変わったか	平岡昭利	海青社	同左	2019/3	B4	104
3/11	簡易水道60年記念誌 ~平成18~27年度を中心に~	全国簡易水道協議会	同左	同左	2018/9	A3	232
3/13	東京諸島の概要 (伊豆諸島・小笠原諸島) 平成30年	東京都島嶼町村会	同左	同左	2019/3	A3	152
3/18	終戦の五島を記録する~五島の海軍施設と米軍の来攻~	深尾裕之	五島文化協会	五島文化協会事務局 筑田俊夫	2018/12	B4	128
3/18	日曜随想 新潟日報トキめきプレス佐渡 暮らしを伝える	柳平則子	同左	同左	2019/2	その他	32
3/18	岳人 4月号 2019 No.862	ネイチュアエータープライズ	同左	モンペル	2019/3	B4	132
3/18	島しょ保健医療圏 地域保健医療推進プラン (平成30年度から6年計画)	島しょ保健医療協議会、東京都島しょ保健所	同左	東京都福祉保健局島しょ保健所 総務課	2019/3	A3	102
3/22	立命館産業社会論集 2019年3月 第54巻第4号 (通巻180号)	立命館大学産業社会学会	同左	同左	2019/3	B4	152

受付日	図書・文献名	編・著者名	発行所等	寄贈者名	発行年月	判型	総頁
3/25	歴史人類 第47号	筑波大学大学院人文社会科学研究所歴史・人類学専攻	同左	同左	2019/3	B4	120
3/25	水産研究・教育機構 研究報告 48	国立研究開発法人水産研究・教育機構	同左	同左	2019/1	A3	90
3/25	水産研究・教育機構 研究報告 49	国立研究開発法人水産研究・教育機構	同左	同左	2019/2	A3	148
3/25	公益財団法人 福武財団 アニマルレポート 2018	公益財団法人福武財団	同左	同左	2019/3	A3	92
3/29	島嶼地域科学という挑戦 琉球大学島嶼地域科学研究所ライブラリ	池上大祐・杉村泰彦・藤田陽子・本村真	ポーターリンク	琉球大学島嶼地域科学研究所	2019/2	A4	318

ウ. 購入CD・DVD

平成30年度は購入実績なし。

エ. 寄贈CD・DVD (4部)

受付日	ビデオ・CD-ROM	製作者等	発行所等	寄贈者名	制作年月
7/10	小笠原諸島返還50周年記念 小笠原オリジナル音楽集 Boninの風II	小笠原諸島返還50周年記念事業実行委員会	同左	同左	2018/6
11/14	二神島の秋祭り DVD	杉山邦子	同左	同左	2018/
1/23	青ヶ島の郷土芸能 DVD	青ヶ島村教育委員会	同左	荒井智史	2018/3
2/6	漁港港勢 平成元年～28年 CD-ROM	水産庁漁港漁場整備部計画課	同左	同左	2019/1

②資料等の電子データ化

本事業は、本財団が保有する離島に関する新聞記事情報（全国紙・地方紙）をよりスピーディーに、正確に情報検索し、それを活用することを目的に実施したものである。

平成30年度は、システムに220コマの新聞記事情報を入力し活用した。

(4) 広報宣伝

①資料及び図書の作成・刊行

ア. 『離島統計年報』の刊行

離島振興法をはじめ全国の法指定離島の基本的な統計資料を体系的に収録した『2017離島統計年報』CD-ROM版を刊行に向けて編集した。

1) 規格及び部数 CD-ROM Windows版 (PDF及びEXCELファイルを収録) 500枚

2) 内容

- ① 図表で見る島の動き ② 概要 ③ 人口動態 ④ 教育 ⑤ 農林水産業生産額
- ⑥ 観光・自然公園 ⑦ 道路・車両 ⑧ 港湾・航路 ⑨ 空港・航空路 ⑩ 医療 ⑪ 水道
- ⑫ 廃棄物・下水処理

イ. 広報誌『しま』の刊行

平成30年度は第254号～257号を刊行した。

規格：A5判 発行部数：各3,000部

▼『しま』254号 (140頁)

<巻頭言> 島々の個性と多様性を日本の強みに

<グラビア> 噴火から三年、復興の島へ (鹿児島県口永良部島)

<TOPICS> 平成29年度国土交通省政策レビュー「離島地域における振興施策」の概要

<短期連載> 有人国境離島法にもとづく施策の現況① (長崎県五島市)

<コラム> 離島関係志落穂稿 その2

<特集> 島への定住と起業・V

- ①【レポート】神津島 (東京都神津島村) / ②答志島 (三重県鳥羽市) / ③真鍋島 (岡山県笠岡市) / ④【レポート】松島 (佐賀県唐津市) / ⑤【レポート】宇久島 (長崎県佐世保市) / ⑥深島 (大分県佐伯市) / 【提言】対馬島 (長崎県対馬市)

<寄稿> 五島の良さを学ぶ教育プログラム

<論考> 離島自治体の議会改革——長崎県小値賀町議会を事例として

<連載> 写真の向こう側/小さな島の小さな取り組み (兵庫県坊勢島) / 島の精神文化誌 (長崎県奈留島 前篇) / 全推連会員の活動紹介/宮本常一写真を読む (北海道利尻島 前篇) / 瀬戸内海の今を歩く (愛媛県来島・小島・馬島)

<報告> 海外離島現地調査報告 クロアチアの島々 (後篇)

<事業> 平成30年度全離島通常総会を三重県鳥羽市で開催

<映画評> 『クジラの島の忘れもの』

<書評> 青木さぎ里著『離島の保健師——狭さとながりをケアにする』/岩下明裕編著『ポーターリズム——観光で地域をつくる』

▼『しま』255号 (140頁)

<グラビア> 熬翹が支える醇風の島 (香川県伊吹島)

<TOPICS> 離島活性化交付金の概要と事例紹介/返還50年の節目を迎えた小笠原/50回を迎えた山口県離島青年会議

<短期連載> 有人国境離島法にもとづく施策の現況② (長崎県対馬市)

<コラム> 離島関係志落穂稿 その3

<短報> 村で初めて、宝島に給油所がオープン (鹿児島県十島村)

<特集> 島への定住と起業・VI

- ①【レポート】奥尻島 (北海道奥尻町) / ②馬島 (山口県田布施町) / ③鵜来島 (高知県宿毛市) / ④【レポート】江島 (長崎県西海市) / ⑤黒島 (鹿児島県三島村) / ⑥喜界島 (鹿児島県喜界町) / 【総括】特集事例から考える 島の「しごと」づくりとその課題

<論考> 冷凍技術の導入と民間企業との連携による漁業振興の取り組み

<連載> 写真の向こう側/小さな島の小さな取り組み (大分県大入島) / 島の精神文化誌 (長崎県奈留島 後篇) / 全推連会員の活動紹介/宮本常一写真を読む (北海道利尻島 後篇) / 瀬戸内海の今を歩く (兵庫県家島)

<事業> 国土交通大臣杯「第11回全国離島交流中学生野球大会」開催

<映画評> 『モアナ——南海の歓喜』

<書評> 榎澤幸広著『離島と法——伊豆諸島・小笠原諸島から憲法問題を考える』/石井 亨著

『もう「ゴミの島」と言わせない——豊島産廃不法投棄、終わりなき闘い』

▼『しま』256号 (138頁)

<グラビア>海のほんもの体験——交流の島へ (長崎県青島)

<TOPICS>平成31年度「離島人材育成基金助成事業」の募集を開始／「焼酎特区」で公設公営の酒蔵が稼働 (鹿児島県三島村)

<コラム>離島関係志落穂稿 その4

<短報>持続可能な「SDGs 未来都市」に選定 (長崎県壱岐市)

<特集>島を元気にする組織・I

①対馬島 (長崎県対馬市)／②青島 (長崎県松浦市)／③小値賀諸島 (長崎県小値賀町)／④若松島・中通島 (長崎県新上五島町)／⑤久米島 (沖縄県久米島町)

<短期連載>有人国境離島法にもとづく施策の現況③ (東京都八丈町)

<論考>「地域・高校・大学」の連携で人材回帰の仕組み構築を

<連載>写真の向こう側／小さな島の小さな取り組み (熊本県湯島)／全推連会員の活動紹介／島の精神文化誌 (東京都新島 前篇)／宮本常一写真を読む (東京都青ヶ島 前篇)／瀬戸内海の今を歩く (愛媛県睦月島・野忽那島)

<事業>「しまづくりキャラバン」／「しまづくりサミット2018」／「第27期 島づくり人材養成大学」

<映画評>『まぶいぐみ——ニューカレドニア 引き裂かれた移民史』

<書評>ステューヴン・A・ロイル著／中俣 均訳『島の地理学——小さな島々の島嶼性』／有川美紀子著『小笠原が救った島——アカガシラカラスバトと海を越えた777匹のネコ』

▼『しま』257号 (140頁)

<グラビア>島風を守り伝える《ときわ》の里 (沖縄県伊是名島)

<TOPICS>「しまっちんぐ」の取り組みと今後の展開／日本損害保険協会消防資機材7台を全国の離島へ寄贈

<コラム>離島関係志落穂稿 その5

<短報>住民みんなの図書館が開館 (島根県西ノ島町)

<特集>島を元気にする組織・II

①答志島 (三重県鳥羽市)／②家島諸島 (兵庫県姫路市)／③佐木島 (広島県三原市)／④福江島 (長崎県五島市)／⑤奄美大島 (鹿児島県大和村)／

<短期連載>有人国境離島法にもとづく施策の現況④ (新潟県佐渡市)

<寄稿>確実に育っている《開拓人材》——佐渡島の酒蔵経営などに乗り出す若者たち

<連載>写真の向こう側／小さな島の小さな取り組み (鹿児島県宝島)／全推連会員の活動紹介／島の精神文化誌 (東京都新島 後篇)／宮本常一写真を読む (東京都青ヶ島 中篇)／瀬戸内海の今を歩く (岡山県前島)

<報告>海外離島現地調査報告 イタリア共和国・エオリア諸島 (前篇)

<事業>「アイランダー2018」

<映画評>『洗骨』

<書評>宮本雅史・平野秀樹著『領土消失——規制なき外国人の土地買収』／平岡昭利監修／須山 聡・宮内久光・助重雄久編著『離島研究VI』

<資料>平成31年度離島振興関係国家予算政府原案

ウ. 日本の島ガイド『SHIMADAS (シマダス)』改訂版の編集

日本全国の有人島を中心に、人口・面積などの基礎データ、交通、観光、生活、ひと、島おこし事業などの情報を掲載する同書の刊行に向け編集を行った。

②「アイランダー２０１８」への開催協力

国土交通省と共催で、離島の交流推進支援調査事業の一環として、「アイランダー２０１８」を次のとおり実施した。

- 1) 日時：平成３０年１１月１７日（土）～１８日（日）
- 2) 場所：東京・池袋サンシャインシティ文化会館３階展示ホールＣ
- 3) 内容：
 - 島の情報発信ブース「アイランダーブース」
 - 次頁のとおり、２３都道府県から８０ブース（約２００島）が出展
 - ・移住・定住相談、観光ＰＲ
 - 島の担当者と来場者のコミュニティ・スペース。島での各種体験プログラムや離島留学制度の紹介、職や住まいなどさまざまな情報の提供・相談を実施
 - ・伝統工芸体験／ワークショップ
 - 島の伝統工芸の体験
 - ・物産品販売（アイランダーマーケット）
 - 島の産品などの直販
 - 島の特色を表現する「アイランダーステージ」
 - 島唄、舞踊、楽器演奏などのライブはもとより、島のＰＲ・パフォーマンスなど出展者の創意工夫で島々の魅力を伝えるとともに、トークセッションなど移住・定住・交流促進に資するプログラムを展開
 - 島の最新情報を提供する「情報提供コーナー」
 - ・島の情報提供コーナー
 - 島での就業体験や自然体験などのメニュー、島で暮らすための住まいなどの情報提供
 - ・島外協力ブース
 - 島に関わるメディア・団体などによる情報提供。４団体が出展
 - ・総合情報コーナー
 - 島々に関する情報などを総合的に提供するコーナー
 - ・その他
 - 「島のグルメ食堂」で移動キッチンカーによる食事提供や島弁当販売を実施したほか、アンケートに回答いただいた来場者向けの「島のお土産プレゼントコーナー」を設置
- 4) 来場者数 約１３，０００人

アイランダー2018出展ブース一覧

都道府県	ブース名
北海道	礼文島／利尻島（利尻町）／利尻島（利尻富士町）／天売島・焼尻島／奥尻島
宮城県	みやぎの離島
山形県	飛島
東京都	伊豆大島／利島／新島・式根島／神津島／三宅島／八丈島／青ヶ島／小笠原諸島
新潟県	粟島／佐渡島
石川県	舳倉島
愛知県	佐久島／篠島／日間賀島
三重県	鳥羽諸島／志摩諸島
滋賀県	沖島
兵庫県	淡路島・沼島／家島諸島（姫路市）
島根県	隠岐島後／中ノ島／西ノ島／知夫里島
岡山県	笠岡諸島
広島県	佐木島・小佐木島／大崎上島／江田島・能美島
山口県	周防大島諸島／平郡島／祝島／大津島／萩諸島
徳島県	伊島／出羽島
香川県	小豆島（小豆島町）／小豆島・小豊島・沖之島（土庄町）／豊島／直島／塩飽諸島（丸亀市）／佐柳島・高見島／伊吹島
愛媛県	上島諸島・魚島群島／関前諸島（今治市）／忽那諸島（松山市）／八幡浜大島／九島
高知県	沖の島・鶴来島
佐賀県	玄海諸島（唐津市）
長崎県	対馬島／壱岐島／宇久島／黒島／小値賀諸島／五島列島（新上五島町）／五島列島（五島市）／松島・江島・平島・田島／池島／高島
大分県	大分県の島々
鹿児島県	長島・伊唐島・諸浦島・獅子島／甌島列島／種子島・屋久島／口永良部島／竹島・硫黄島・黒島／トカラ列島／奄美群島
沖縄県	伊是名島／粟国島／渡嘉敷島／久米島／南大東島／多良間島／竹富町の島々

③各種離島PR活動

ア. 「しまづくりキャラバン」の開催

平成30年度は「しまづくりキャラバン」を次のとおり福岡で実施した。

1. しまづくりキャラバン in 福岡 (FOOD STYLE 2018 in FUKUOKA)

1) 日時 平成30年11月7日(水)～8日(木)

2) 場所 福岡県福岡市 マリンメッセ福岡

3) 出展団体

島根県隠岐の島町	「隠岐スモールビジネス協議会」
同 西ノ島町	「浦郷水産株式会社」
香川県小豆島町	「小豆島手延素麺協同組合」
愛媛県宇和島市	「株式会社とじ萬」
同 上島町	「株式会社いわぎ物産センター」
長崎県五島市	「五島市」
同 新上五島町	「有川町漁業協同組合」
	「五島手延うどん協同組合」
	「株式会社マルマス」
大分県姫島村	「株式会社おおいた姫島」
沖縄県南大東村	「一般社団法人南大東村観光協会」

4) 内容

FOOD STYLE 2018 in FUKUOKA は昨年引き続き小売、中食、外食業界の垣根を超えた食の総合商談展示会として開催されたもので、九州最大級の業界横断型の展示会となった。

本イベントには首都圏より有力バイヤーも誘致され、多様な島の物産品をPRする好機となった。

5) 来場者数 13,101人 (FOOD STYLE 2018 in FUKUOKA 全体)

イ. 離島の観光・物産等振興宣伝活動への助成

離島産業の活性化のため、本土・都市部のイベントや展示会等に離島住民・団体自ら出展・実施する観光振興・物産振興などの宣伝活動に対し助成事業等を実施する。

平成30年度は以下の事業に助成した。

都道県	市町村	事業	事業主体
北海道	羽幌町	天売島観光・物産振興活動事業	(一社)天売島おらが島活性化会議
東京都	大島町	全国高等学校観光選手権大会 (観光甲子園)決勝大会	都立大島高校農林科
愛知県	南知多町	篠島観光協会観光キャラバン	篠島観光協会
島根県	西ノ島町	隠岐・西ノ島観光宣伝・物産振興活動事業	西ノ島町観光協会
山口県	萩市	萩・ふるさとまつり	見島島おこし会・大島漁村 壮青年部・相島島おこし会
香川県	高松市	かがわ島フェスタ2018	男木地区・女木地区コミュニ ティ協議会
香川県	小豆島町	かがわ島フェスタ2018	特定非営利活動法人Totie
香川県	多度津町	かがわ島フェスタ2018	アイラブ高見島
香川県	丸亀市	かがわ島フェスタ2018	青木石材協同組合
鹿児島県	中種子町	第14回関西鹿児島ファンデー参加事業	中種子町特産品協会
合計		7都道県 10市町村	10事業

ウ. 離島の果たす国家的・国民的役割のPR事業

平成30年度は、離島に対する国民的理解を深めるため、次の事業に対し支援・後援した。

- ① 「月と島」写真コンクール
主 催：鳥羽市
月 日：平成30年6月1日（金）～令和2年3月31日（土）
※作品募集から作品展終了まで
場 所：三重県鳥羽市
- ② 第11回粟島クリーンアップ作戦
主 催：粟島クリーンアップ作戦実行委員会
月 日：平成30年6月17日（日）
場 所：新潟県粟島浦村
- ③ 日本遺産「荒波を超えた男たちの夢が紡いだ異空間―北前船寄港地・船主集落―」
選定記念 平成30年度企画展「北の昆布展―昆布が支える日本の文化―」
主 催：「北の昆布展」実行委員会
月 日：平成30年7月10日（火）～9月9日（日）
場 所：北海道函館市
- ④ 第26期「緑のふるさと協力隊」事業
主 催：特定非営利活動法人 地球緑化センター
月 日：平成30年8月1日（水）～31年3月31日（日）※参加者募集期間
- ⑤ 国土交通大臣杯第11回全国離島交流中学生野球大会
主 催：国土交通大臣杯第11回全国離島交流中学生野球大会実行委員会
月 日：平成30年8月7日（火）～10日（金）
場 所：鹿児島県西之表市・中種子町・南種子町
- ⑥ 第12回トカラ列島島めぐりマラソン大会
主 催：鹿児島県十島村
月 日：平成30年10月12日（金）～14日（日）
場 所：鹿児島県十島村
- ⑦ Reborn ころのふるさとフォーラム2019
主 催：日本青年協議会、一般財団法人日本青年会館
「Reborn ころのふるさとフォーラム2019」実行委員会
月 日：平成31年3月2日（土）～3日（日）
場 所：東京都新宿区
- ⑧ われは海の子2018／われは海の子フォーラム
主 催：NPO 海のくに・日本
月 日：平成31年3月2日（土）
場 所：東京都豊島区

(5) 情報化推進

①離島データバンク事業の実施

離島振興に必要であるとして収集した文献・統計等を系統的に整理し、内外のニーズに即応して、提供する「離島データバンク」を前年度に引き続き整備・運営した

②Webによる情報提供

本財団Webサイト「しましまネット」を、公益財団法人にふさわしい離島の情報発信ツールとするとともに、幅広いリンクを通じて地域間の交流促進に寄与する運用を行った。合わせてフェイスブックによる情報発信を実施した。

「しましまネット」による主な情報発信は以下のとおり。

1) 「島からのお知らせ—情報発信・情報検索—」

会員市町村から情報提供のあったイベント、求人、移住・留学情報等を一覧、検索することができる。

2) 刊行物の情報を更新

①季刊『しま』の最新号およびバックナンバー

3) 会員市町村専用ページのコンテンツ

①情報提供入力フォーム

会員市町村が直接「しましまネット」へ「イベント、求人、移住・留学情報」等を掲載することができる。

②各種名簿

③行事カレンダー

④「離島情報」

4) 公益法人情報公開規程に即した公告を掲載

(6) 人材育成

離島住民の自主的な住民活動を支援し、新しい活力ある離島の実現に必要な人材の育成を図ることを目的として設置した「離島人材育成基金」の運用益による助成事業等を実施するもの。

平成30年度は21事業に助成を行った。

(本体型事業)

都道府県	市町村	事業名	事業主体
滋賀県	近江八幡市	地域商社設立に向けた調査研究事業	沖島町離島振興推進協議会
島根県	隠岐の島町	しまの学び舎立ち上げ事業～豊かな自然・文化を後世へ伝え紡いでいく～	しまの学び舎準備室
長崎県	佐世保市	地域間交流を通じたボランティア活動でつなぐ島おこし人材育成の創出	宇久島ぎばるっ隊
鹿児島県	南種子町	地域資源活用人材育成事業「種子島大学」	種子島大学実行委員会
鹿児島県	屋久島町	古文書から探る島の歴史発掘プロジェクト	NPO 法人 屋久島エコ・フェスタ
鹿児島県	喜界町	荒木集落伝統言語（方言）保存・伝承及び集落活性化事業	喜界島言語文化保存会
鹿児島県	喜界町	漂着ゴミのクリーンアップを通じた、地域資源を引き継ぐ人材・地域づくり	喜界島クリーンアップ・プロジェクト
鹿児島県	和泊町	新規就農者確保に向けたコンテンツづくりと短期就農希望者受け入れ事業	NPO 法人 ねりやかなやレジデンス
鹿児島県	知名町	ICT を活用した離島における不登校児童・生徒のためのまなび場づくり	個人
合計		4 県 8 市町村	9 事業

(知的支援型事業)

都道府県	市町村	事業名	事業主体
北海道	羽幌町	高度経済成長期の天売島における生活・文化の伝承活動を通じた地域間交流事業	一般社団法人天売島おらが島活性化会議
島根県	海士町	詩吟を通して和歌と漢詩の宝島・海士町を活かす事業	隠岐國縁吟会
沖縄県	竹富町	西表島・干立の魅力発見体験プログラム開発事業	干立公民館事業部 イルンティ・フタデムラ
合計		3 道県 3 町	3 事業

(視察研修型事業)

都道県	市町村	事業名	事業主体
宮城県	気仙沼市	気仙沼・大島再生拠点「ウェルカム・ターミナル」運営を学ぶ先進地視察事業	気仙沼・大島 みらい創り協議会
三重県	鳥羽市	粋（壱岐）な Re 島プロジェクト視察研修事業	島の旅社推進協議会
愛媛県	宇和島市	橋が架かった九島における持続可能なプロジェクト視察研修	九島総合開発推進協議会
長崎県	壱岐市	～神々の住む島、壱岐～ 竹あかりプロジェクト	住吉山信触公民館 地域活性化チーム
大分県	津久見市	しおかぜ留学推進視察研修事業	保戸島地区 活性化対策委員会
合計		5 県 5 市 5 事業	

(活動助成型事業)

都道県	市町村	事業名	事業者所属
新潟県	佐渡市	佐渡ワークステイ援農事業	佐渡ワークステイ 援農事業事務局
熊本県	上天草市	空き家リノベーションを通じた離島観光活性化事業	熊本大学田中研究室
合計		2 県 2 市 2 事業	

(研究助成型事業)

都道県	市町村	事業名	事業者所属
香川県	土庄町	定住環境整備：一部離島における公益性法人による自治補完の実現可能性研究	てしまびと編集委員会
長崎県	対馬市	ツシマヤマネコを取り巻く伝統的木庭作および環境教育に関する研究	日本大学生物資源科学部 森林経営学研究室
合計		2 県 2 市町 2 事業	

(7) 受託事業

平成30年度は直接補助事業団体として採択され、以下の補助事業を実施した。

①資源エネルギー庁補助事業

1) 事業名

平成30年度 離島への石油製品の安定・効率的な供給体制の構築支援事業

2) 事業実施期間

平成30年4月2日～平成31年3月31日

3) 補助金額

21,024,969円(間接事業費17,678,237円、管理事業費3,346,732円)

4) 事業実施の趣旨

離島における石油製品の安定的かつ低廉な供給の確保を図るため、離島の石油製品の流通合理化・安定供給対策の策定を支援する事業に要する経費について補助を行った。

5) 主な事業内容

ア. 間接補助事業

①広島県大崎上島石油製品の安定・効率的な供給体制構築検討事業

広島県大崎上島町の石油製品流通の実態・問題点・課題を把握し、輸送形態の見直しによる効率化などを検討するとともに、豪雨災害など自然災害発生時における島内の安定供給体制や、大型連休時の島内在庫不足の対応などについて協議を行った。広島県石油商業組合を代表団体に大崎上島町、島内の石油販売事業者、特約店、航路事業者、有識者などからなる「広島県大崎上島石油製品安定・効率的供給検討協議会」を設置し、具体的な検討を行った。

その結果、流通効率化の面では、①危険物運搬船の運航について、大型連休の1ヶ月前を目途に島内の石油販売事業者とフェリー会社などが協議の上、連休の合間に増発便の運航を行うこととなった。また、②危険物便のキャンセル待ちを実施することで、危険物運搬船の有効利用と島内への輸送の安定につながった。

安定供給面では、①災害時に使用する非常用発電機や燃料タンクの設置について、島内の避難所・老人福祉施設・石油販売事業者に対する補助金の活用などが検討された。また町の公用車などから順に満タン運動を実施するとともに、町から住民へ同運動の呼びかけを行うこととなった。併せて、これまで結ばれていなかった緊急時の優先供給、燃料備蓄の努力義務、在庫報告等を盛り込んだ災害協定について、町・県石油商業組合・農協・漁協の4者での締結に向けて検討していくこととなった。

②高島・馬渡島地域石油製品の安定・効率的な供給体制の構築支援事業

佐賀県唐津市の玄海諸島(事業名は高島・馬渡島地域だが対象は同諸島有人7島)の石油製品流通の現況を鑑み、佐賀県石油商業組合を事務局に、唐津市、地区内の石油販売店、特約店、需要家、有識者などからなる「高島・馬渡島地域石油製品の安定・効率的な供給体制の構築支援事業検討委員会」を立ち上げ、石油製品の流通合理化・安定供給に向けた対策の検討を行った。

その結果、流通効率化の面では、①島内にSSがないなどの理由で、これまで島でガソリンなどを購入することができなかった神集島・松島・向島において、船会社と玄海漁協、本土側の販売店などとの提携により島での石油製品の購入ができるように検討していくこととなった。また、②高島・加唐島・神集島において、灯油の宅配サービス実施に向けた計画づくりが実施されることとなった。

安定供給面では、①各漁協及び唐津市が連携し、「満タン運動」と「プラス1缶運動」を展開することとなった。また、②簡易計量機を導入しガソリン給油時の安全確保がなされることとなった。

イ. 事務処理事業（管理事業）

間接補助事業者の公募、選定、事業の管理などを行った。

間接補助事業者の公募では、本財団HPにて広く一般に告知したほか、会員市町村の担当者へ直に案内を送るなど、一人でも多くの関係者に本事業を知っていただくよう努めた。また全国石油商業組合連合会にご協力いただき、関係都道府県の石油商業組合へ本事業の実施と活用について案内を行った。

間接補助事業者の選定にあたっては、学識者、関係団体、石油製品物流事業者、行政からなる「離島への石油製品の安定・効率的な供給体制の構築支援事業に係る選定委員会」を設置し、公平かつ多角的な視点で審査した。追加公募では、時間の都合上選定委員会を開催せず、委員各位に追加申請案件の内容について説明しご意見を伺った上で、委員長に説明・報告、委員長の一任により採択を行った。

選定後は、本財団職員を各間接補助事業者が開催する委員会などへ派遣し、事業の適切な管理を行うよう努めた。

平成 30 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和元年 5 月
公益財団法人 日本離島センター